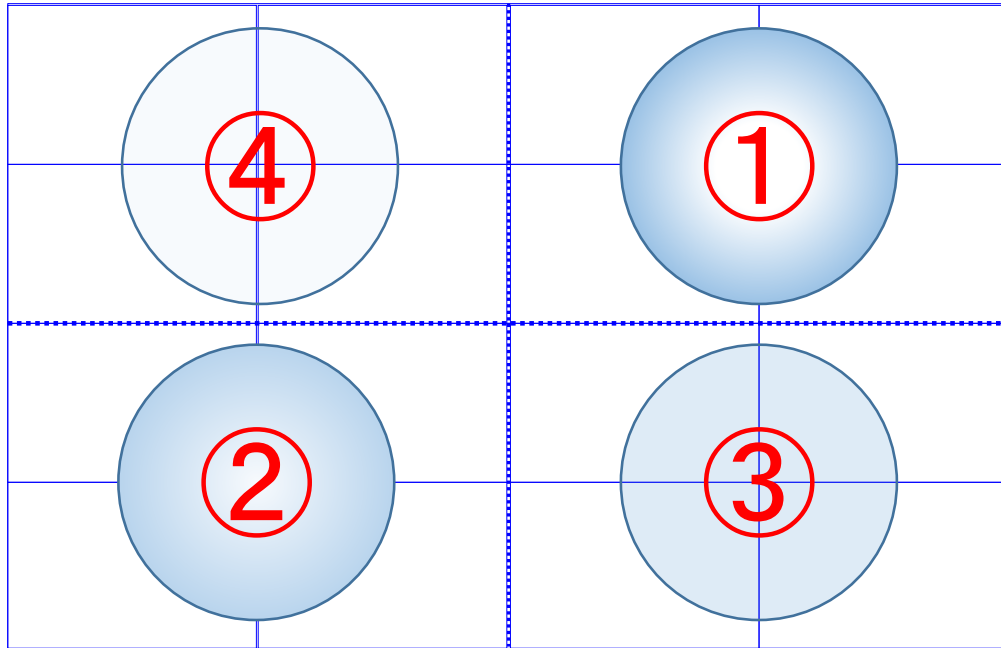


四分割で撮る

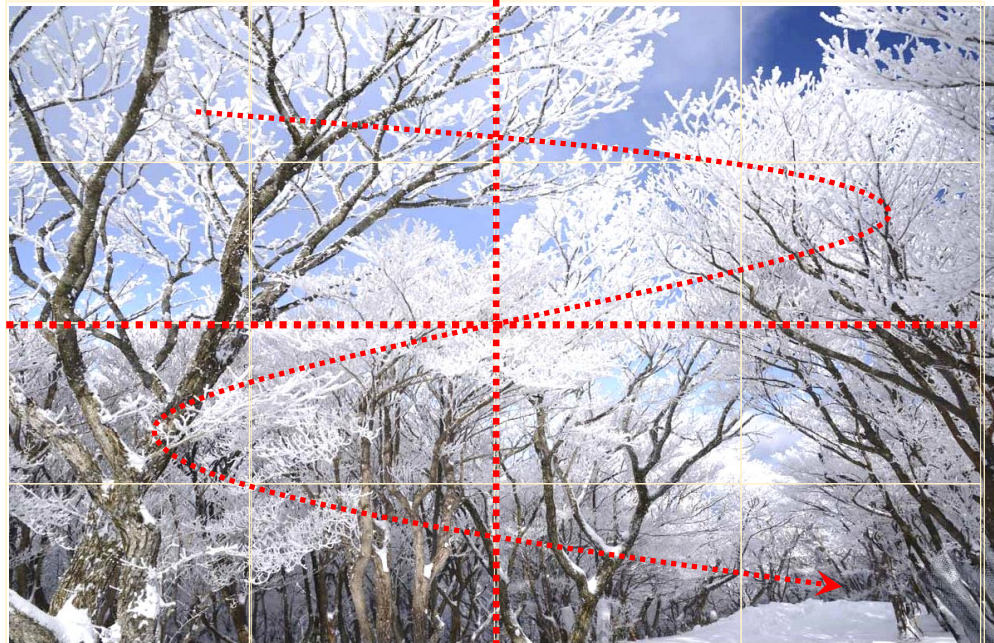
テーマの置きどころを決める！



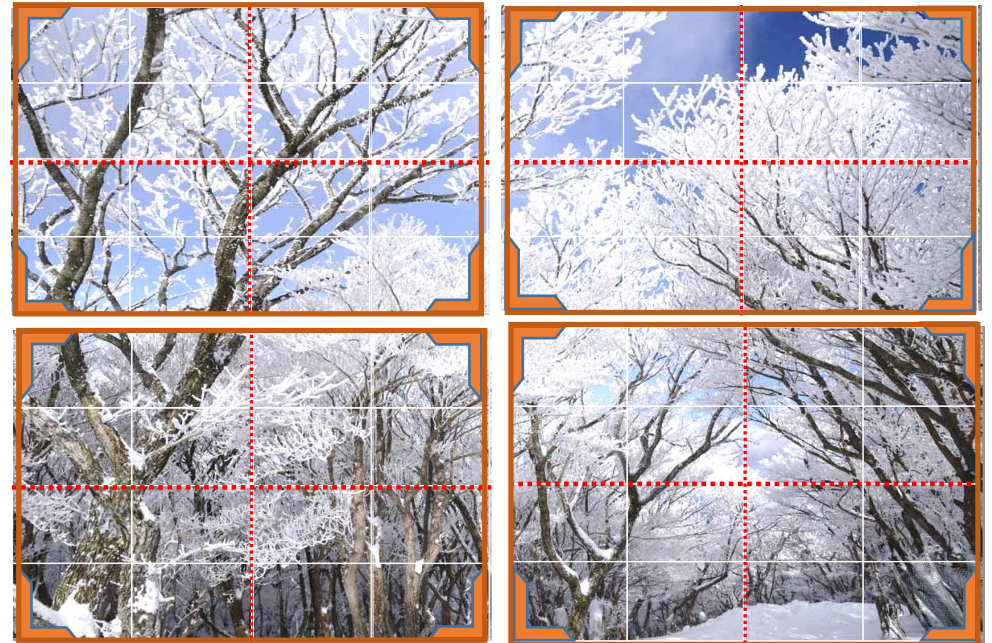
景色を広く観て **主役を決める！**



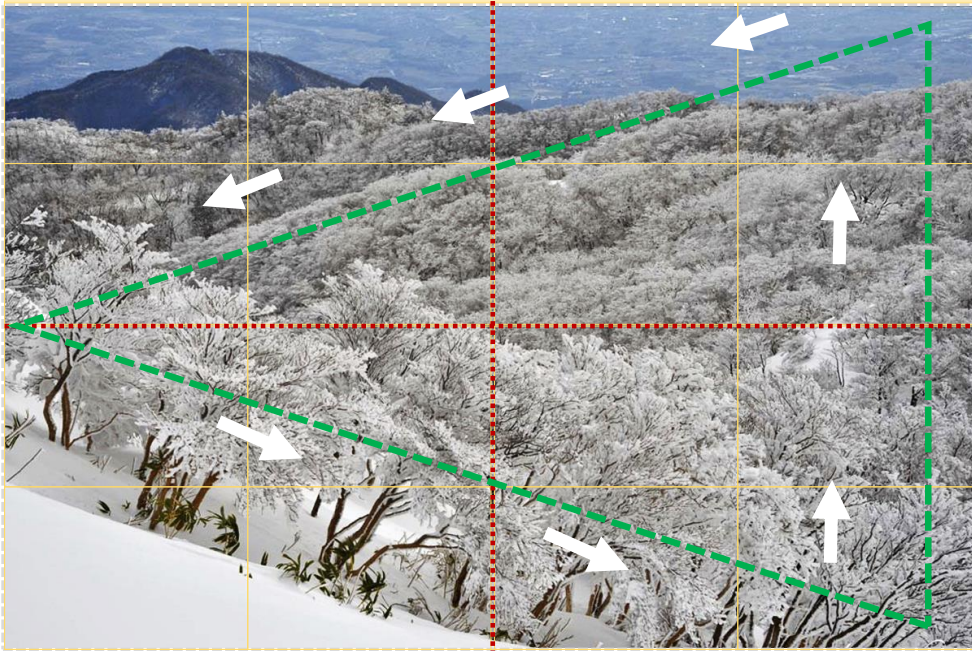
目線の行きどころを意識する！



四つ枠の角をキチッと確認する！

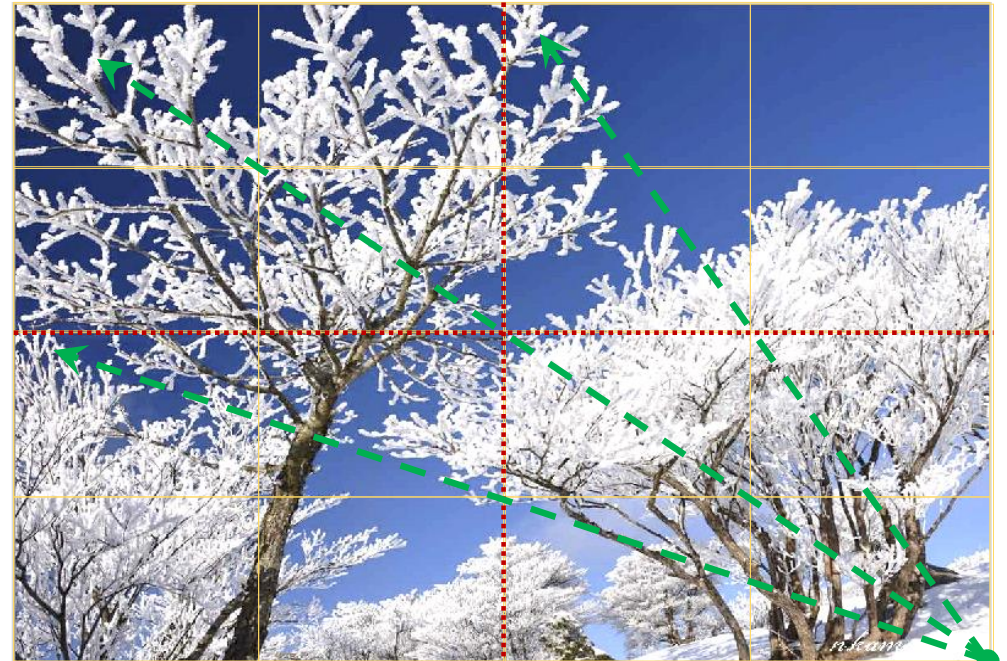


林は斜光線・広く目線で追う！



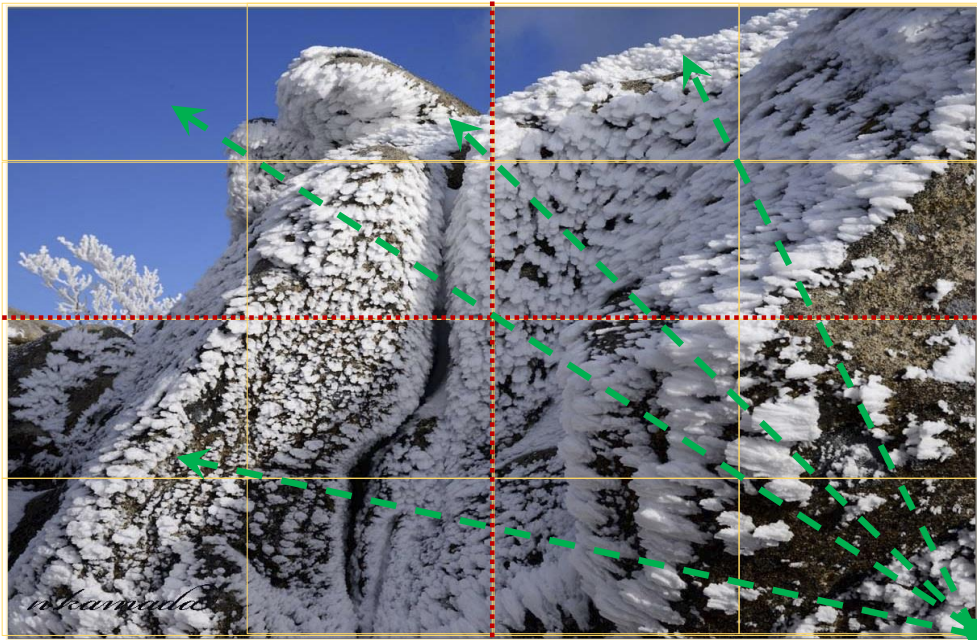
(太陽光 風景 ISO200 F14 1/125s -0.3 75mm)

極端なローアングルも効果的



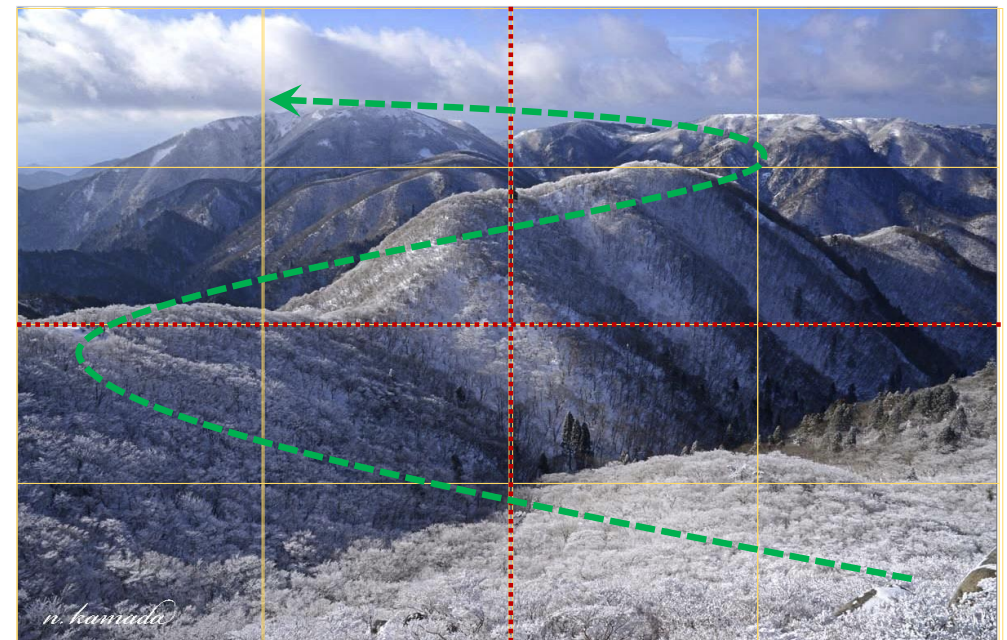
(太陽光 風景 ISO400 F9 1/400s +0.3 24mm)

距離・被写界深度に注意！



(太陽光 風景 ISO400 F14 1/160s +/-0 44mm)

ピント・絞りに注意！



(太陽光 風景 ISO800 F20 1/100s -0.3 24mm)



山頂を見せるため、対比できる前景を探すこと！

(太陽光 風景 ISO400 F20 1/20s +/-0 52mm)

山頂は画面中央に置かない



(太陽光 風景 ISO400 F20 1/20s +0.7 40mm)

瞬時の評価

観る人の眼が長い時間画面に
張り付くほど作品性が高い

素材・材料を活かして四枠のバランスで配置

(太陽光 風景 ISO160 F16 1/80s -0.3 40mm)

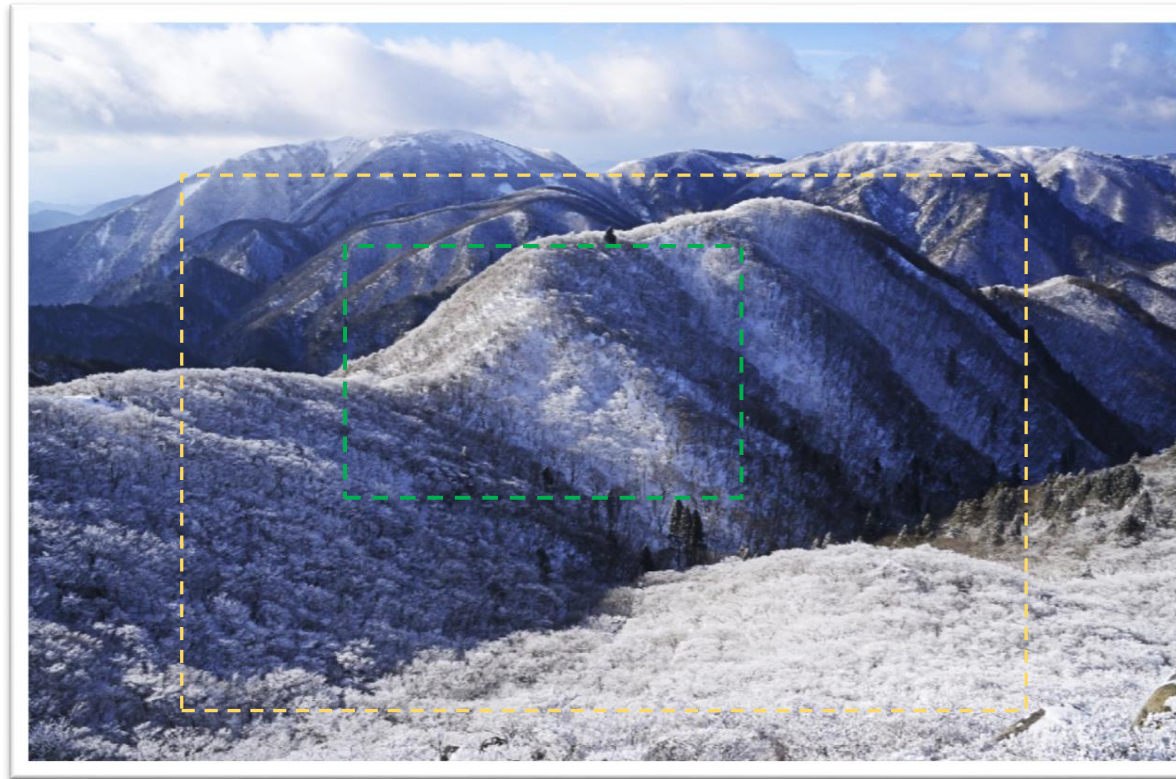


画角で見る・撮る

- 昼間の撮影...
 広く→ 狭く
- 日の出の時間帯...
 狭く→ 広く
- 日の入りの時間帯...
 広く→ 狭く

② 中景として視て撮る

- 昼光
- 風景
- ISO400
- f 16
- 1/60s
- -0.7
- 32mm

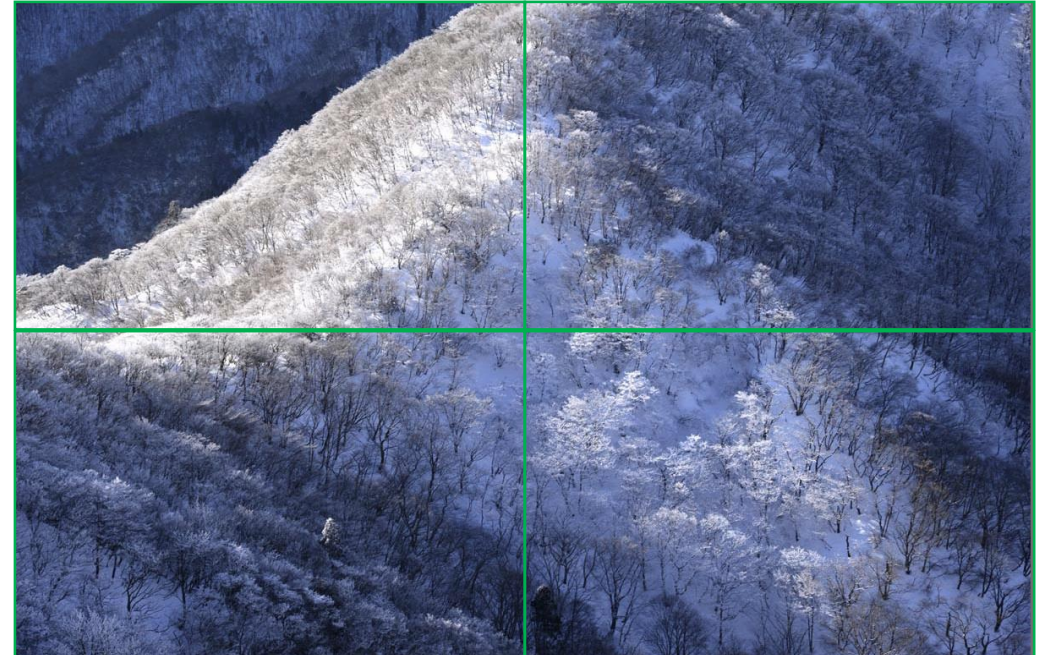
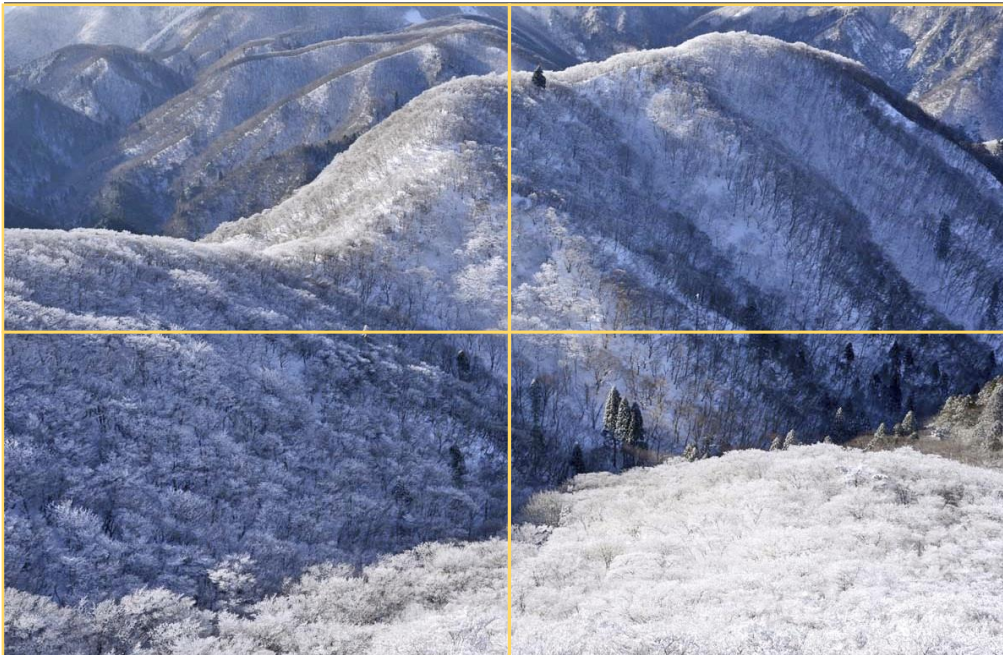


① 最初に広く視て撮る

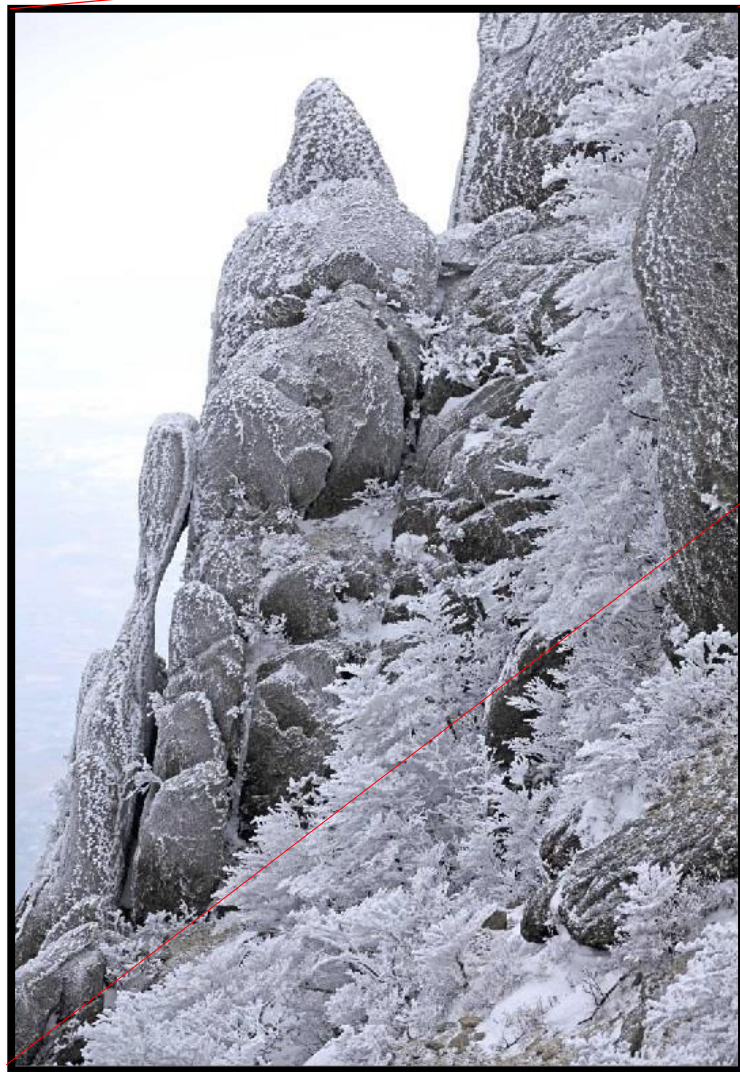
- 昼光
- 風景
- ISO800
- f 20
- 1/100s
- -0.3
- 24mm

③ 局所を視て撮る

- 昼光
- 風景
- ISO400
- f 16
- 1/60s
- +/- :0
- 62mm



全体を視て、
次に一番良い所を視るクセを！



国見岳方面（東の空は青空になる確率が高いので狙います）



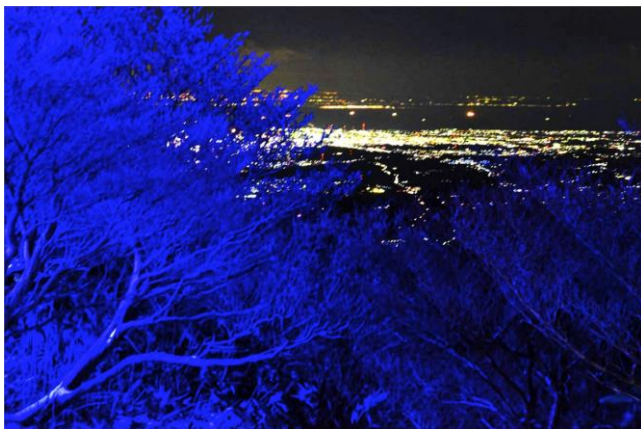
強い光・弱い光のトーンを活かす



「モノクロモードに変換」 光(自動) ISO1600 f5.6 1/2s +0.7 28mm



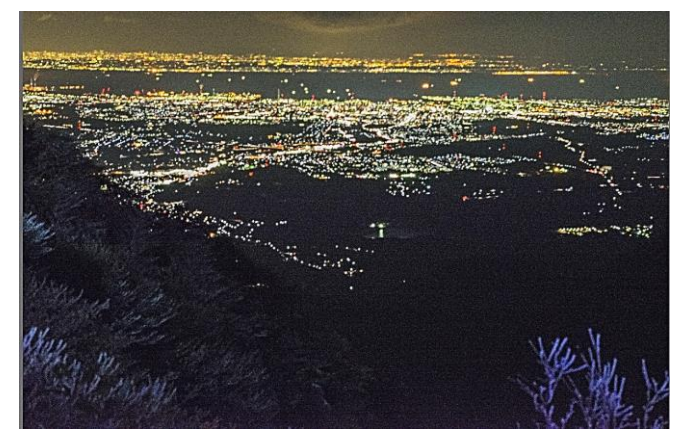
「モノクロモードに変換」 光(自動) ISO6400 f8.0 1/3s -0.7 28mm



風景 光(自動) ISO6400 f11 2.5s 58mm



風景 光(自動) ISO1600 f5.6 0.77s 24mm



風景 光(自動) ISO6400 f11 2.0s 70mm